

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」青森桜川校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	②	職員の配置数は適切である	○			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		支援ブースは刺激になるようなものは少なくし、隣のブース間には仕切りを設けて集中できるようにしています。	今後も利用者様の特性や行動に合わせて、危険や不都合がないように気を付けていきたいです。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		定期的な清掃、加湿、換気を行っています。また、階段に滑り止めを貼る等して、安全に考慮しています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		年2回、目標立て、振り返り、上司との面談を行っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様からの事業所評価（ご意見）をみんなで共有しています。	いただいたご意見を基に、業務改善に繋がりたいです。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	内部ですが、他県や周りの事業所スタッフから評価をいただいています。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		・定期的に多様な分野の研修を行っています。 ・研修の際にランダムで司会や書記が割り振られるため、それらの能力向上にも繋がっています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		モニタリング後にケース会議を開き、情報共有をするとともに、個別支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		クラ・ゼミ全国統一のアセスメントツールを使用しています。	今後もアセスメントを活かして支援をしていくよう努力します。

関係機関や保護者との連携	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		情報共有を心掛け、一貫した支援を行うようになっています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		担当職員が一人の場合、支援に偏りが出る恐れがあるため、複数担当にしています。また、楽しんで支援を受けられるように毎回工夫しています。	行った課題やそのときの利用者様のご様子は、今後も職員間で情報共有していきます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		年齢毎に月に一度、小集団療育を行っています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎回の打ち合わせはできていないが、支援についての情報共有・相談はできています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		ケース会議や空き時間、社内ツールを使用して情報共有を行っています。	今後も情報共有は徹底していきたいです。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		各指導員がお互いの支援記録等を見て、児童の状況を確認しています。	今後も支援の検証、改善に繋がれるような記録を取っていきたいです。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		モニタリングは担当する指導員全員で確認を行い、今後の課題を話し合っています。	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○			保護者様からご希望があれば、連携したいです。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		医療的ケアが必要な利用者様の受け入れを行っています。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○			

保護者への説明責任等	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○	・移行支援を行っていませんが、ご希望に応じて行います。 ・小学校に入学する利用者様には、保護者様がご希望された場合、サポートブックで情報共有を行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		○	ご希望があれば、事業所内相談支援を行っています。	ペアレント・トレーニングの研修等の情報は、今後も提供していきたいと思えます。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	今年度ファミかふえを開き、保護者様同士の交流の場を提供しました。	またファミかふえ等の交流の場を提供したいです。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		Instagram、ブログ、LINE、掲示物でお知らせしています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○			

	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	提携している発達支援研究所の研修や講演会をご案内しています。	
非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			今年度に引き続き、来年度も利用者様に協力していただき、訓練を実施したいです。
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	食事提供はしていません。	
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			今後も事故等がないように気を付けていきたいです。
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」青森桜川校

保護者等数（児童数）：12 回収数：11 割合：92%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	0	0	0		一軒家を借りているため、ご不便をおかけしているところがあるかもしれません。何かお困り事等ありましたら、遠慮なくお話しください。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	0	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	0	0	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	1	0	1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	0	0	0		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	1	6		1時間の療育のなかで、交流等は難しいです。もし関係機関との連携会議等のご希望がございましたら、遠慮なくご相談ください。

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	11	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	5	1	1	4		もしご相談等ございましたら、事業所内相談支援も行っていきますので、お声がけください。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	1	0	0	・週一、一時間のため十分な時間がないような気がします。	必要に応じて、事業所内相談支援やモニタリング等でお子様のご様子をお聞かせいただけたらと思います。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	2	1	0	・子の困った行動に対する助言はとても参考になり助かっています。	どうしたら子どもやご家族様、更に周りの人が過ごしやすくなるのか、一緒に考えていけたらと思っています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1	2	3	・未参加のため。	今年度はファミかふえがありました。また来年度も考えていきたいと思っています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	0	0	2		クラ・ゼミの職員についてなども何かありましたら、まずは管理者の方に遠慮なくお話しください。 子どもの相談等は、管理者、指導員等、話しやすい人にお話しただけたらと思います。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	2	0	3		今年度は Instagram に力を入れて 8 月くらいから毎週更新してきました。よろしければ、ご覧ください。
⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	10	0	0	1			
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9	0	0	2		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	0	0	4		避難訓練については、防災掲示板にお知らせがありますので、よろしければご覧ください。

満足度	⑫	子どもは通所を楽しみにしているか	11	0	0	0	<p>・「次はいつなの？」とても楽しみにしております。</p> <p>・手作りの物、興味を持ちそうな内容で、毎回楽しみにしている。</p>	<p>私たちも次はいつ来てくれるかなと毎回楽しみにさせていただいています。今後も楽しく、興味をもって取り組んでもらえるように、工夫していきたいと思います。</p>
	⑬	事業所の支援に満足しているか	11	0	0	0	<p>・クラ・ゼミさんのサポートには本当に感謝しています。ありがとうございます。</p> <p>・家では教えられない事など多いので、先生の話聞き、出来ることが増えてきた。予約の変更など、いつも快く受けてくれるので助かってます。</p>	<p>いつもお忙しい中通っていただき、ありがとうございます。今後も保護者様と一緒に、お子様の成長をサポートしていきたいと思いますので、これからもよろしく願います。</p>

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。